

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所
資料配布

配布日時	平成19年6月1日(金) 14:00
------	-----------------------

件名	北近畿豊岡自動車道「春日和田山道路」の利用に関するアンケート調査結果について
----	--

概要	<p>平成18年7月22日に開通した北近畿豊岡自動車道「春日和田山道路」の利用実態を把握することを目的に、沿線地域の住民、企業、道の駅利用者、インターネット利用者を対象としたアンケート調査を実施しました。このたび、その調査結果が取りまとめられましたのでお知らせします。</p> <p>【調査結果の主な概要】</p> <p>住民の約7割、企業の約6割が、生活、企業活動に「役立っている」と回答。</p> <p>利用に関して「増えた」もしくは「今後増えると思う」と回答した人が、道の駅利用者で約7割、インターネット利用者で約6割。</p> <p>自由記述の意見では、「北近畿豊岡自動車道の延伸整備を望む」意見が多く寄せられました。</p>
----	---

取り扱い	-
------	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 兵庫県政記者クラブ 兵庫県丹波県民局県政記者クラブ 兵庫県但馬県民局県政記者クラブ 丹波市政記者クラブ 朝来市政記者クラブ 豊岡市政記者クラブ
------	---

問い合わせ先	兵庫国道事務所 tel 078-334-1600(代) 副所長 市川晴雄 計画課長 竹内勇喜
--------	--

北近畿豊岡自動車道「春日和田山道路」の利用に関するアンケート調査結果について

目的：平成18年7月22日に開通した北近畿豊岡自動車道「春日和田山道路」の利用実態の把握

対象：沿線地域（丹波市・朝来市・豊岡市）の住民・企業道の駅利用者（「丹波おばあちゃんの里」「あおがき」「但馬のまほろば」）インターネット利用者（兵庫県・大阪府・京都府在住者が対象）

主な調査結果

住民の約7割、企業の約6割が、生活、企業活動に「役立っている」と回答

・住民

効果があったと感じる事柄としては、「社交、娯楽に伴う移動時間の短縮」が54%と最も高く、次いで「買物に行く時間が短縮」が50%と高い結果。

・企業

効果があったと感じる事柄としては、「業務活動における移動時間の短縮」が約6割と最も高く、次いで「運転疲労度の軽減」が約4割と高い結果。

今後の利用可能性について、「増えた」もしくは「今後増えると思う」と回答した人が、道の駅利用者で約7割、インターネット利用者で約6割

・道の駅利用者

道の駅でのアンケートでも、利用頻度について約3割が「増えた」今後の利用可能性について約4割が「今後は増える」と回答。

・インターネット利用者

兵庫県、大阪府、京都府に居住されているアンケート回答者の約1割が「目的地への来訪が増えた」、約5割が「今後は利用が増えると思う」と回答。

北近畿豊岡自動車道の「延伸整備を望む」との意見が多数

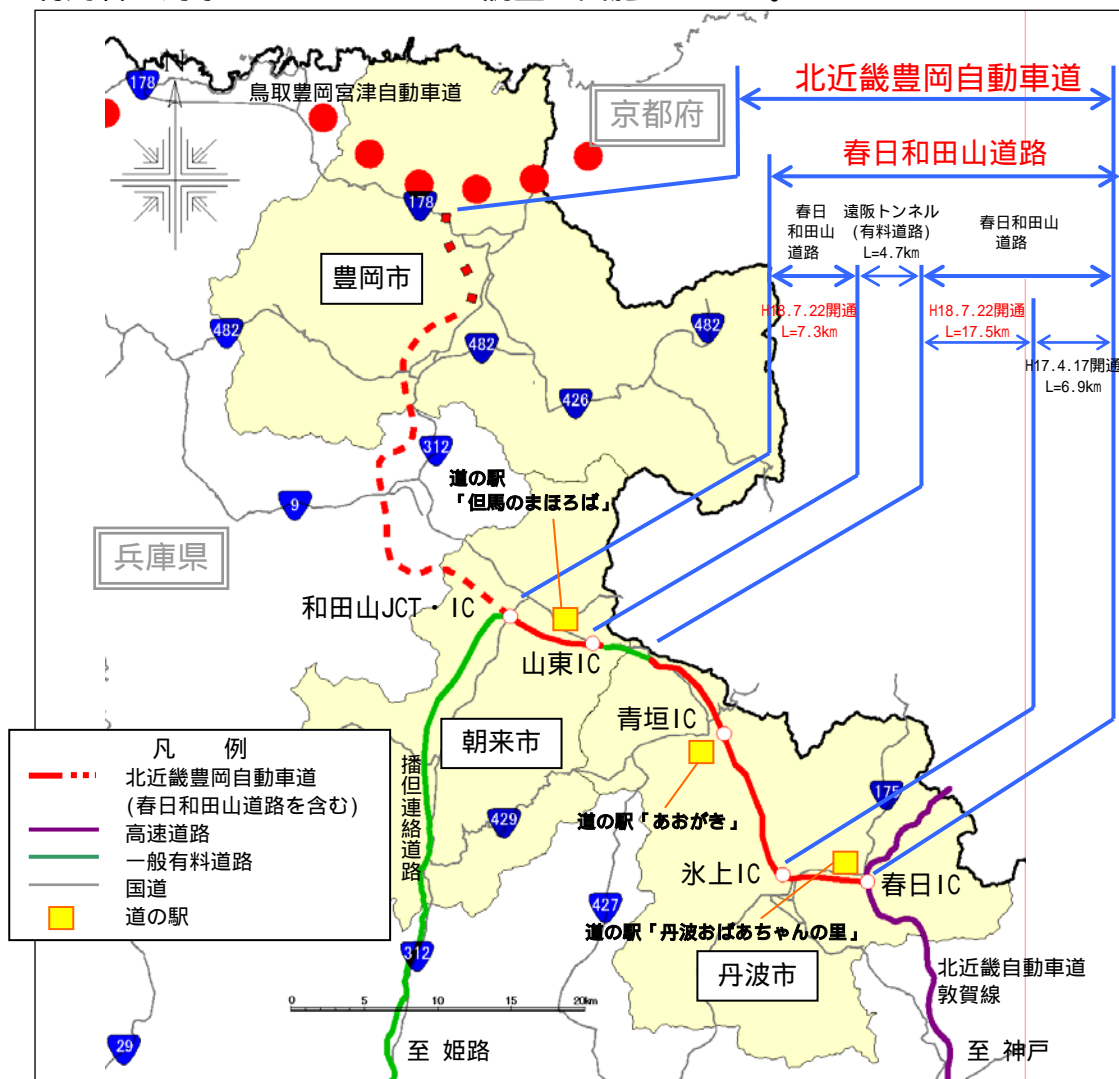
・沿線地域の住民・企業、道の駅でのアンケート及びネットアンケートに寄せられた自由意見について、北近畿豊岡自動車道の「延伸整備を望む」との意見が併せて839件寄せられました。

1. アンケート調査の概要

北近畿豊岡自動車道は、兵庫県豊岡市を起点として兵庫県丹波市に至る総延長約70kmの高規格幹線道路で、鳥取豊岡宮津自動車道、播但連絡道路及び近畿自動車道敦賀線と接続し、兵庫県北部地域の広域高速交通ネットワークを形成する道路です。

春日和田山道路(一般国道483号)はその一部で、平成18年7月22日(土)に氷上IC～和田山JCT・IC間(L=24.8km(遠阪トンネル区間L=4.7kmを除く))が開通したことにより、全線開通となりました。

兵庫国道事務所では、全線開通から約8ヶ月(平成19年3月時点)が経過した春日和田山道路の利用実態を把握することを目的に、沿線地域の住民、企業、道の駅利用者、インターネット利用者を対象としたアンケート調査を実施しました。



2. 調査内容

以下の4つの調査を実施しました。

(1) 地域住民の方々へのアンケート

概要：春日和田山道路の沿線である丹波市・朝来市と、今後の北近畿豊岡自動車道の延伸区間に位置する豊岡市にお住まいの方々に、春日和田山道路が供用されてからの満足度、交流の増加など、整備効果等に関するご意見をお伺いする。

対象：丹波市・朝来市・豊岡市にお住まいの方から無作為に抽出

実施方法：宛先無記名のポスティングダイレクトメール配布、郵送回収
実施期間：平成19年2月23日～3月23日(29日間)
配布部数：14,363部
回収部数：4,050部(回収率：28%)

(2) 地元企業の方々へのアンケート

概要：春日和田山道路の沿線に立地する企業の方々へ、春日和田山道路が供用されてからの企業活動面でのメリットなど、整備効果等に関するご意見をお伺いする。

対象：丹波市・朝来市・豊岡市の企業^{注1}

注1) 春日インターチェンジ・氷上インターチェンジ・青垣インターチェンジ・和田山インターチェンジ周辺(半径500mを目安)の企業、和田山インターチェンジ近くの本柳交差点周辺のロードサイドショップ、かばん産業(豊岡市)観光業(豊岡市・朝来市)、農業(岩津ねぎ)(朝来市)、医療(丹波市)、ゴルフ場(朝来市)に関連する企業、和田山・青垣・氷上工業団地の企業等

実施方法：調査票の郵送配布・郵送回収によるアンケート調査
実施期間：平成19年2月14日～20日(7日間)
配布部数：1,750部
回収部数：459部(回収率：26%)

(3) 道の駅でのアンケート

概要：春日和田山道路を利用された方々に、春日和田山道路が供用されてからの来訪頻度の増加、道路への感想など、整備効果等に関するご意見をお伺いする。

対象：春日和田山道路沿道の道の駅^{注2}を利用された方々

注2) 丹波おばあちゃんの里、あおがき、但馬のまほろば

実施方法：アンケート調査票の留め置き及び各駅での聞き取り調査
実施期間：平成19年2月15日～25日(11日間)
回収部数：289部

(4) インターネットでのアンケート

概要：春日和田山道路沿線から離れた場所で生活している方々に、春日和田山道路の認知度や利用頻度、供用されてからの整備効果等に関するご意見をお伺いする。

対象：民間のインターネット調査会社の登録モニターの中から参加いただいた方々のうち、「兵庫県(沿線地域の朝来市・丹波市、および登録モニター数の少ない淡路島を除く)・大阪府・京都府在住者」「20歳以上」「自動車運転免許保有者」「春日和田山道路利用経験者」という条件にすべて該当された方々

実施期間：平成19年2月10日～22日(13日間)
回収部数：1,361部

なお、詳細なアンケート結果については、兵庫国道ホームページ(<http://www.hyogo.kkr.mlit.go.jp/>)でご覧いただけます。

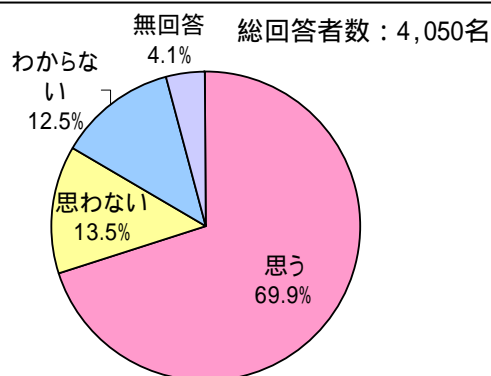
3. 調査結果

(1) 沿線地域の住民・企業から見た春日和田山道路の評価

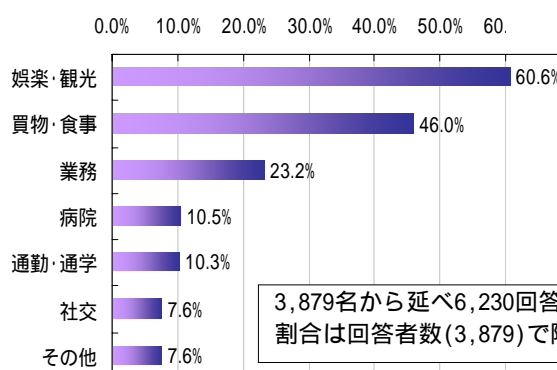
- ・ 住民へのアンケート結果によると、住民の約7割が「春日和田山道路は生活の役にたっている」と回答。効果があったと感じる事柄としては、「社交、娯楽に伴う移動時間の短縮」が54%と最も高く、次いで「買物に行く時間が短縮」が50%と高い結果。
- ・ 地元企業へのアンケート結果では、「企業活動に役立っていると思う」と回答した企業は全体の約6割を占め、春日和田山道路が企業活動にも貢献。効果があったと感じる事柄としては、「業務活動における移動時間の短縮」が約6割と最も高く、次いで「運転疲労度の軽減」が約4割と高い結果。

住民の方からの回答結果

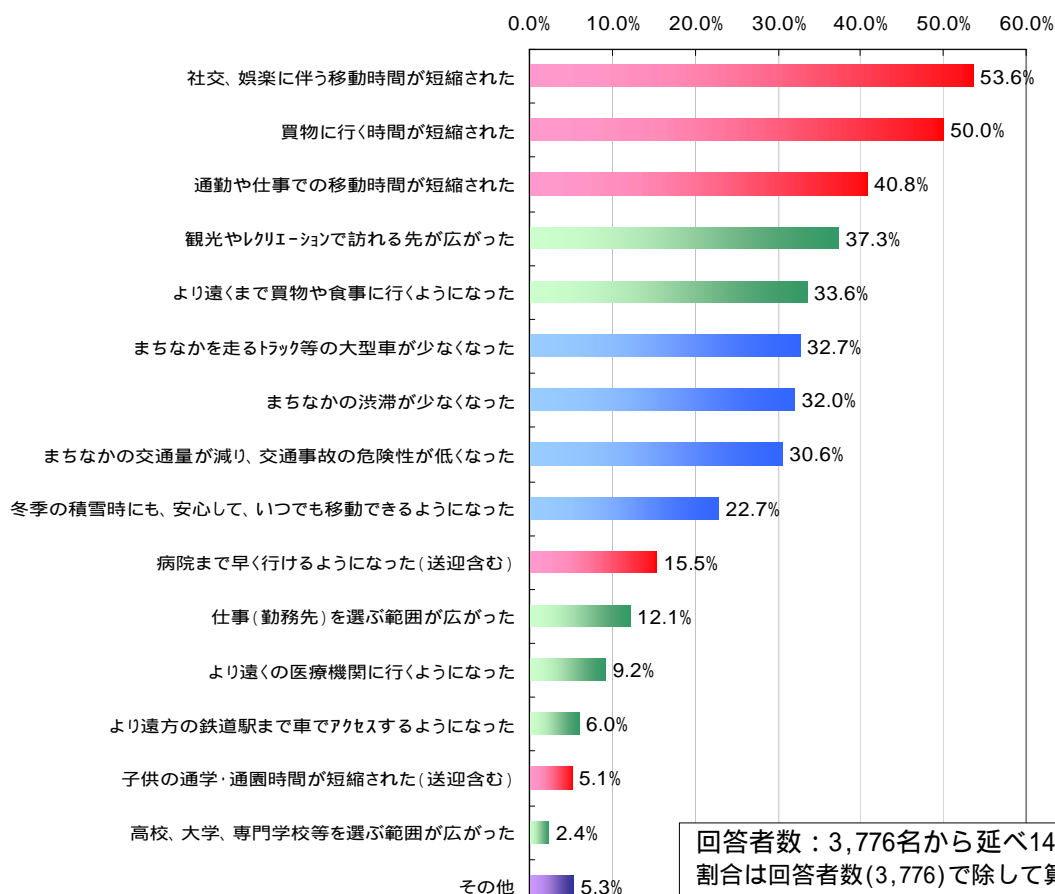
Q. 北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)はあなたの生活に役だっていると思いますか？



Q. あなたが北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)を利用する場合の主な目的は何ですか？



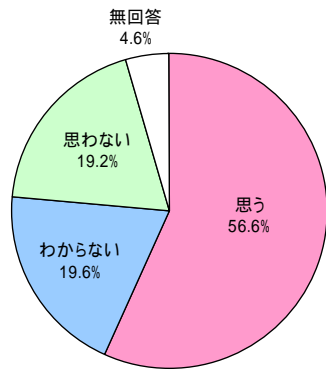
Q. 北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)開通で効果があったと感じる事柄は何ですか？



企業の方からの回答結果

Q. 北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)は御社の企業活動に役だっていると思いますか？

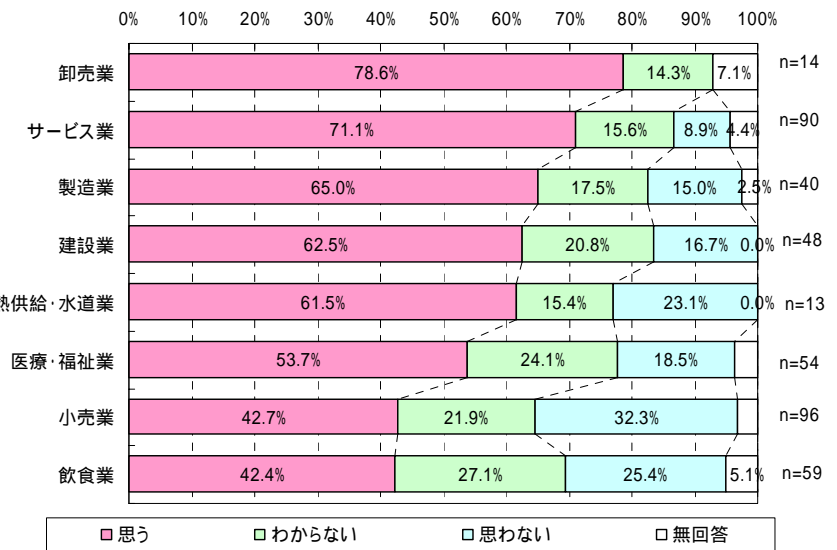
<全体>



回答：459社

<内訳>

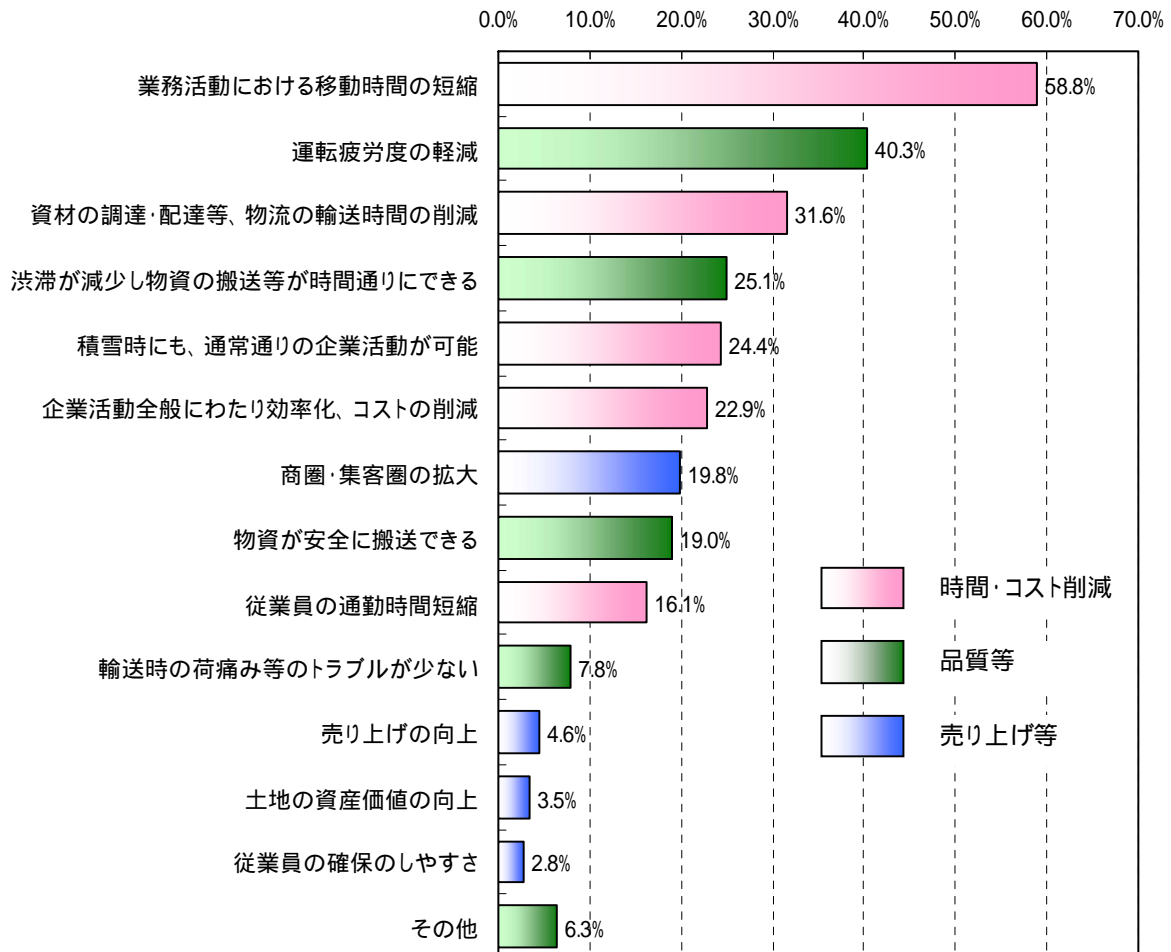
回答：459社



企業数が10社以上の業種のみ示す

Q. 春日和田山道路ができたことで効果があったと感じている項目は？

459社から延べ1,299回答
割合は企業数(459)で除して算出



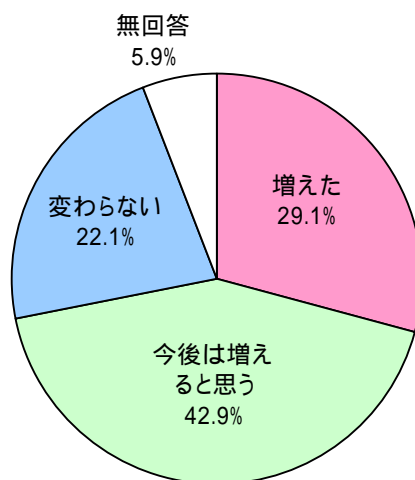
(2) 今後の利用可能性について

- ・ 道の駅でのアンケート結果によると、目的地への来訪について、約3割が「増えた」、約4割が「今後は増えると思う」と回答。
- ・ インターネットによるアンケート結果では、目的地への来訪について、約1割が「増えた」、約5割が「今後は利用が増えると思う」と回答。
- ・ 春日和田山道路を利用した理由は、「目的地まで早く到達できる」という理由が最も多く、次いで、「自動車専用道路で快適に走行できる」「料金が無料」といった理由が主な回答でした。

道の駅からの回答結果

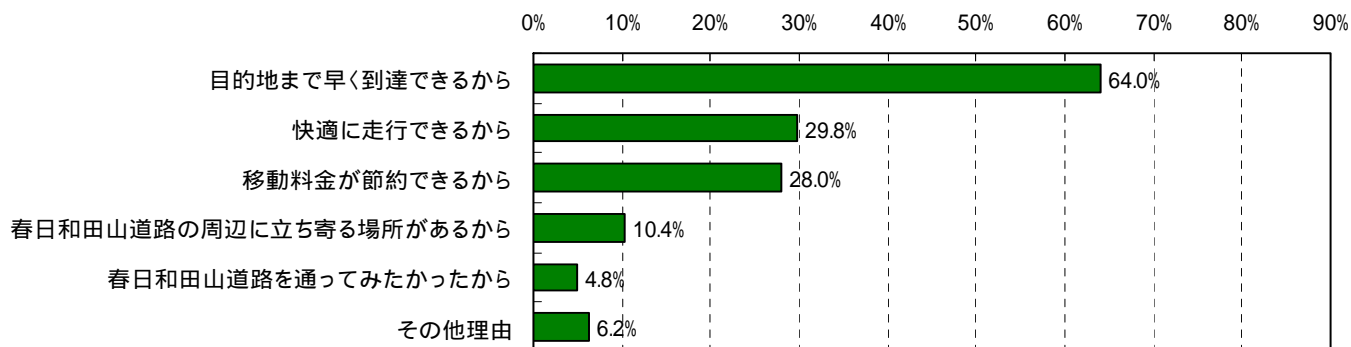
Q. 北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)ができたことで、目的地を訪れる回数はどうになりましたか？

回答者：289名



Q. 今回、あなたが春日和田山道路を利用した理由を教えてください。

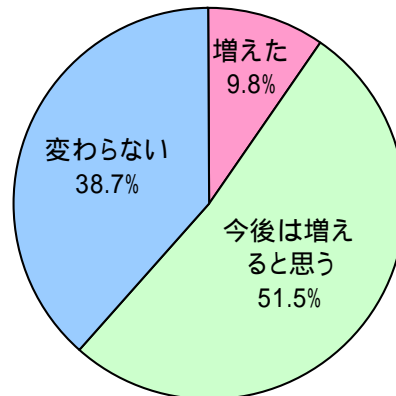
289名から延べ414回答
割合は回答数(289)で除して算出



インターネットからの回答結果

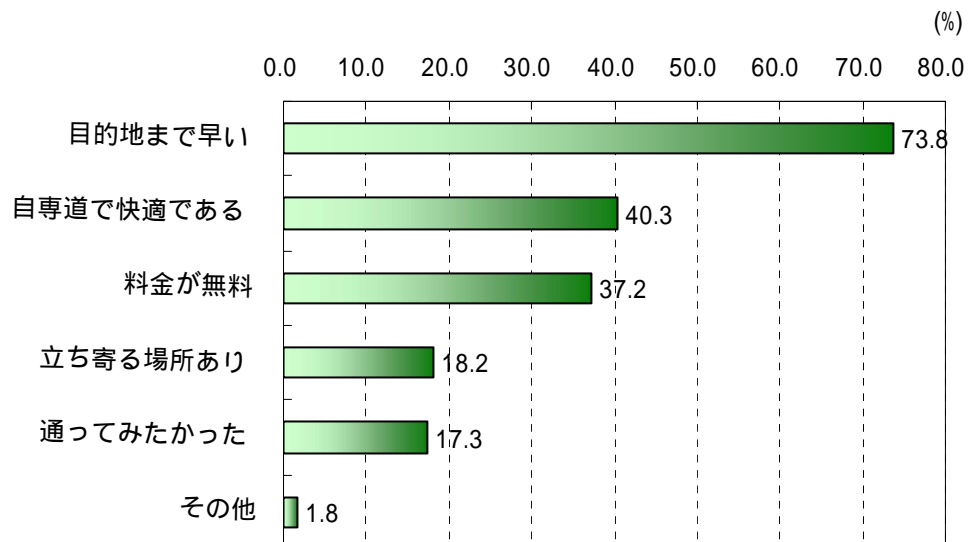
Q.北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)ができたことで、目的地を訪れる回数はどうなりましたか？

回答者：1,361名



Q.あなたが北近畿豊岡自動車道(春日和田山道路)を利用した理由は何ですか？

1,361名から延べ2,569回答
割合は回答者数(1,361)で除して算出



(3) 北近畿豊岡自動車道の延伸を望む声

・沿線地域の住民・企業、道の駅でのアンケート及びネットアンケートに寄せられた自由意見について、北近畿豊岡自動車道の「延伸整備を望む」との意見が併せて839件(地元住民632件、地元企業113件、道の駅でのアンケート回答者15件、ネットアンケート回答者79件)寄せられました。

住民アンケートに寄せられた主な意見

福知山～豊岡が1時間以上かかるので北但の人間としていち早く豊岡迄の延伸を望みます。何と云ってもビジネス・娯楽等の拠点としての(このとり)も含めて、豊岡までは絶対に必要(50代男性)

和田山～豊岡が開通するのを楽しみにしています。気楽に足をのばして城崎へ行くようになると思う(30代女性)

阪神間の方々にもっとPRをして多くの方が但馬へ来る利便性を実感して欲しい。早く豊岡まで開通して欲しい。(40代男性)

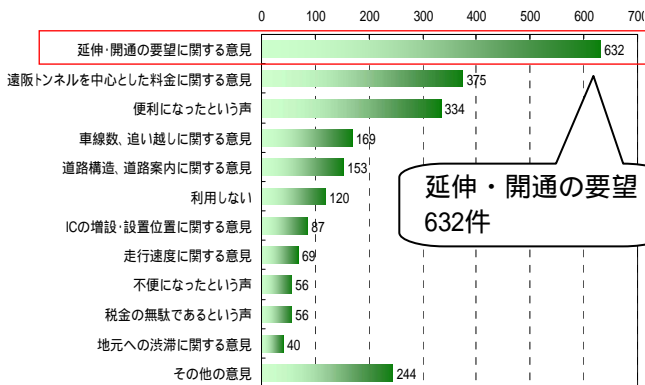
企業アンケートに寄せられた主な意見

商圏が朝来市、養父市及び北但にあるため、和田山以北の一日も早い開通に期待する。(朝来市協同組合)

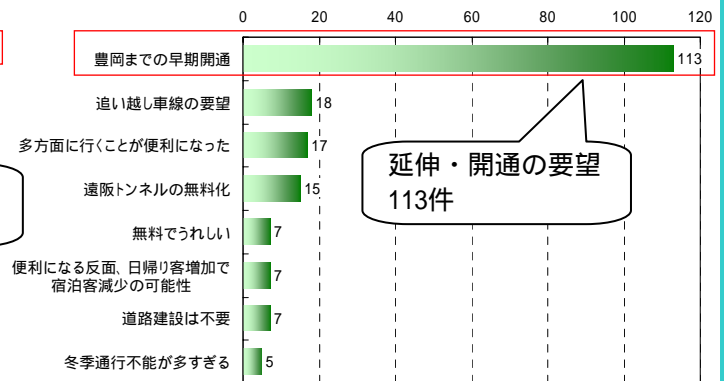
この自動車道の開通により、流通の便や観光地への交通の便においては、多大な役割を担っていると思う。(丹波市 小売業)

郡部に生活をする者にとって道路は生命線、道路を通じてくる情報も多い。豊岡道の早期開通を期待します。(朝来市 建築設計事務所)

住民アンケート



企業アンケート



自由回答に記入した2,040名から延べ2,335回答

配布企業数459社のうち自由回答に記入した189社から回答(複数意見なし)

道の駅アンケートに寄せられた主な意見

知らないで間違えてのってしまったら、目的地に着いた。大助かりでした。しかも無料とはおどろきました。(50代女性)

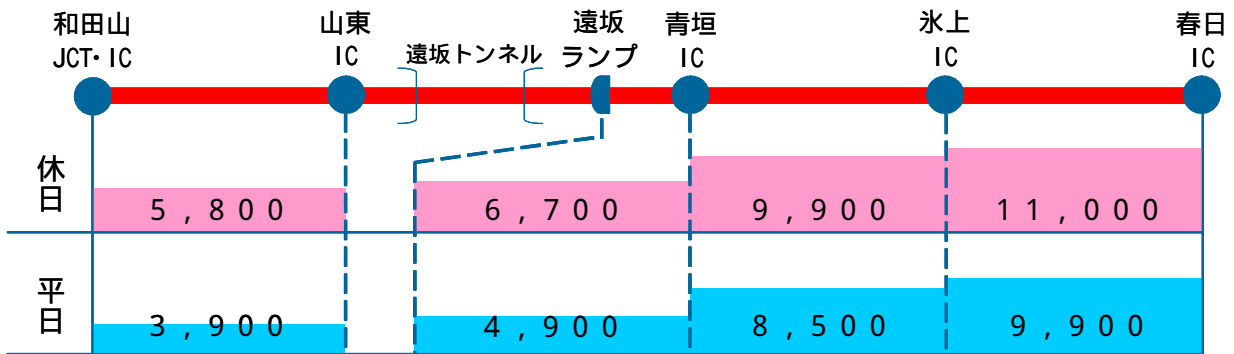
毎日通勤で氷上から春日へ利用しています。とても通勤が速く快適になり喜んでおります。(50代女性)

インターネットアンケートに寄せられた意見

とても便利になった。はやく全線開通してほしい。兵庫県北部への観光、帰省が楽しみになった。(40代男性)

何度か利用させて頂いていますが、目的地までずいぶん早く到着できるようになりましたし、標識も見やすく、走りやすい道路で助かっています。(30代女性)

【参考】春日和田山道路の交通量（秋期）



単位：台/日

観測日は、休日：H18年10月22日（和田山～山東IC間は10月8日）、平日：H18年11月29日
 和田山～山東IC間は、12時間交通量に昼夜率を掛けた値



図 春日和田山道路インターチェンジ位置図